

総合計画策定ワーキンググループの役割、取組内容等について

●ワーキンググループの目的（ゴール）

将来の須坂市の方向性を多様な視点で考え、（策定委員会での検討に有益な）政策提案をすること

2年間の取組みとし、総合計画策定スケジュールに合わせ1年目は統計分析や将来予測を踏まえた須坂市の将来像や基本目標策定にあたっての提案を行う。2年目は関連する団体やキーパーソンとのヒアリングを通じた基本計画（各施策）への提案を現時点で想定している。

●具体的な取組内容

- （1）各種調査分析結果や統計的から見る将来予測を踏まえ、須坂市が抱える諸課題や「強み・弱み」を的確に捉える。
- （2）総合計画の計画目標年度である2030年度に向けた将来のまちの姿を明確化（フューチャーデザイン設計）し、その実現に向けた施策のあり方や方向性について提案する。

●開催スケジュールおよび各回の内容等について

別紙「須坂市第六次総合計画策定のための庁内WGの考え方・進め方」のとおり。

●選出区分及び分野別グループ構成

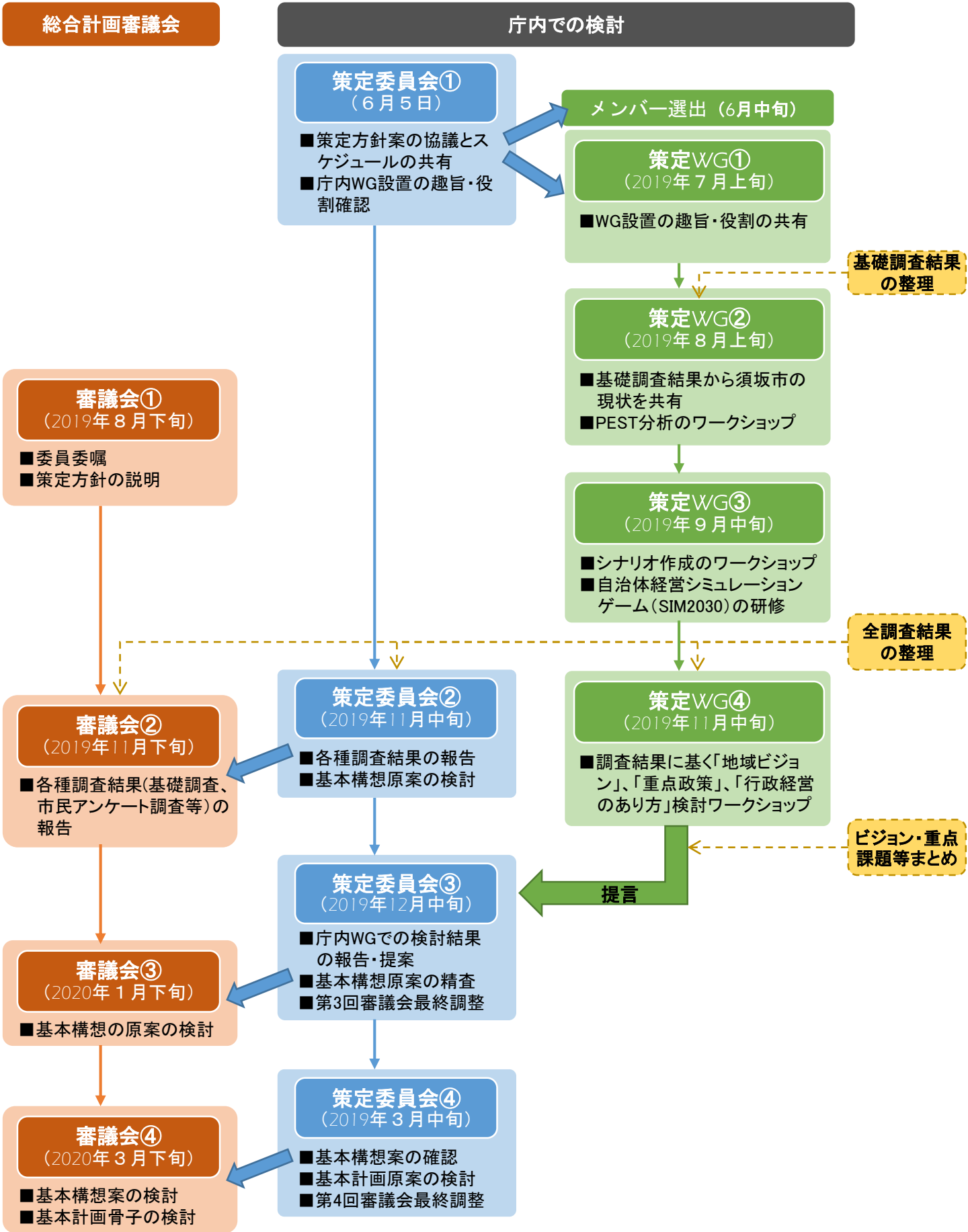
メンバーは概ね主査級（係長職も可）の中堅若手職員とし、以下の区分に従い、各課等の長の推薦により各課等1名を選出する。庁内策定委員会分科会構成に準じた構成で分野別グループを編成し、実務的な課題も十分に踏まえつつ研究を進める。

分野別グループ名	メンバーの所属課等
健康・福祉	福祉課、高齢者福祉課、健康づくり課
人権・共創	生涯学習スポーツ課、中央公民館、人権同和政策課、男女共同参画課
安心安全・環境	市民課、生活環境課、消防本部・消防署
産業	農林課、産業連携開発課、商業観光課
まちづくり（都市基盤）	道路河川課、まちづくり課、営業課、上下水道課、農業委員会事務局
子育て・教育	学校教育課、子ども課、人権同和教育課
行政経営	総務課、政策推進課、財政課、税務課、会計課、議会事務局、選挙管理委員会事務局

●その他

各課等から推薦されるメンバーは総合計画策定における政策研究のメンバーであり、2年目以降での具体的な施策検討等にあたっては各課の長及び係長と十分に連携調整を図りながら、各分野における個別的計画や実施中の事業との整合を図りながら研究を進める。

総合計画策定検討プロセスにおける策定ワーキンググループ（WG）の位置付け



第六次須坂市総合計画における策定ワーキンググループ(WG)の考え方・進め方

成果

目的

時期

実施内容

編成

資料

若手職員が多様な視点で須坂の未来を分析・デザインし、第六次総合計画でめざすべき須坂2030の姿およびその実現に向けた有効な政策を提言する

- 目標・目的意識合わせ
- 未来予測・外部環境分析

- 須坂のシナリオプランニング

- 重点政策案の検討
- 自治体経営の擬似体験

- 基本構想素案の検討
- 策定委員会への提言

① (7月上旬)

●プログラム (3h)
(前半)

- ・WGの趣旨、役割の説明
- ・目標の共有
- ① 地域ビジョン2030～須坂はどこを目指すのか～の提言
- ② ビジョン実現に向けた重点政策の絞り込み
- ③ これからの10年にとるべき行政経営のあり方を検討

・ワークショップ心得の説明
(後半)

【PEST分析ワークショップ】2060

※使用データは事前にSCOPが用意

- ・基礎調査からみる須坂市の現状と未来～ダイジェスト版の説明
- 各論 各分野のPEST分析
- ・全体共有

GOAL

未来のシナリオに影響を与える外部環境要因が整理されている状態

＜次回に向けた課題＞

- PEST分析の結果を踏まえ、SWOTをまとめる

② (8月上旬)

●プログラム (3h)
【シナリオプランニング 2060 ワークショップ】

総論 市全体のPEST分析の共有

各論 【SWOT分析】 須坂の強み(S)・弱み(W)、PEST分析を踏まえた機会(O)、脅威(T)を整理

各分野への影響を分析 (positive/negativeな未来)

・全体共有

各分野の未来予測を踏まえて、市全体の最良シナリオ(①の地域ビジョンになる)・最悪シナリオを描く

・全体共有

GOAL

目指すべきシナリオと回避すべきシナリオが想定されている状態

＜次回に向けた課題＞

- 今後10年間、各分野・分野横断で特に重要となる重点政策案を考えてくる

③ (9月中旬)

●プログラム (3h)
【フューチャーデザイン】2030

各論 最良シナリオ実現と最悪シナリオ回避のために、今後10年間にとるべき分野別重点政策を考える
※関連・個別計画の方向性を意識

総論 全体共有：グループごとの重点政策案を統合・整理する

GOAL

②のビジョン実現のための重点政策案がいくつも出されている状態

＜次回に向けた課題＞

- (WG後、SCOPがまとめ資料を作成・提供) これまでの検討を踏まえ、目標①～③の私案を考えてくる

番外編 (10月中旬)

【対話型自治体経営シミュレーションゲーム「SIM2030」】(3h)

- ・ゲーム説明、ゲーム実施
- ・振り返り(気づき・学びの整理)
- ※メンバー以外の参加も可

GOAL

「選択と集中」の重要性を体感

④ (11月中旬)

●プログラム (3h) 2030
【須坂2030検討ワークショップ】

・市民アンケート結果とこれまでの検討結果を共有

総論 それに基づき、以下をまとめるグループ討論

- ① 地域ビジョン2030～須坂はどこを目指すのか～の提言
- ② ビジョン実現に向けた重点政策の絞り込み
- ③ これからの10年にとるべき行政経営のあり方を検討

・グループごとに提言シート完成

・全体共有(グループごとプレゼン)

※課長のオブザーバー参加による講評(要検討)

GOAL

これまでのデータ分析、対話から生まれた洞察を元に、①～③の基本構想素案がまとまっている状態

◆アウトプット：提言シート

●WGでのアウトプットをもとに、策定委員会に提出する提言シートを完成させる⇒各メンバーにも配布

策定委員会における分科会と対応した7グループを構成し研究を進める

※各グループでテーブルファシリテーターを選出

- WG概要資料
- 人口推計・基礎調査結果概要
- PEST分析ワークシート
- SWOTワークシート(課題用)

- SWOTワークシート
- シナリオプランニングワークシート
- 重点政策案ワークシート(課題用)

- 重点政策案ワークシート
- 提言取りまとめシート(課題用)

- 市民アンケート結果資料
- 提言取りまとめシート